

平成14年1月9日

高崎市公民館連絡協議会  
会長 毛利 弘 様

高崎市公民館運営審議会  
会長 熊倉 浩靖

## 緊急答申

平成13年9月20日付けで諮問のあった「学社融合の視点に立った、今後の公民館事業の具体的な展開のあり方について」につき、平成15年6月を目標に審議を重ねてまいりましたが、平成14年4月より学校週5日制が完全実施されるにあたり、各公民館の取り組みに鑑み、その全市的な合意と協働を図るため、「土曜日は子どものための日」あるいは「土曜日は子ども活動の日」とすることを提案したい旨、委員全員の合意を得ましたので、ここに緊急答申を行います。

### 主文

全市的に土曜日を「子ども活動デー」とすることを提案します。  
つきましては、この答申を検討され、教育委員会はもとより市長部局にも働きかけられることを希望します。

### 備考

土曜日を「子ども活動デー」とすることは、何も子どもだけの活動の日とすることではありません。公民館はじめ各種施設の土曜日、午前開放の意義を全市民・関係部局が共有され、各種団体の行事等に子どもが参加できる環境を醸成することに主眼があります。「土曜日は子どものための日」ということが全市的に合意されていないと、定期利用団体等に、土曜日の午前開放や子どもの参加をお願いしにくいという公民館側の意見に配慮してのことです。